



ほんよみnet

平成29年度
第1号

「ほんよみnet」は、戸祭小、昭和小、上戸祭小、星が丘中の4校の図書館司書が作る星が丘地域学校園の図書だよりです。各学校の図書室の様子や本の情報などを載せていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。今回は地域学校園で始めた「スター☆文庫」の紹介と各校の司書がおすすめしたい本の紹介、および司書の目標を載せました。

「スター☆文庫」(星が丘地域学校園推薦図書)

小学校・中学校 9か年で100冊読もう!

星が丘地域学校園で、国語の教科書に載っている本を中心に推薦図書を選びました。各校の先生方にも協力していただきました。子どもたちに読書の楽しさや素晴らしさを味わって欲しいこと、地域学校園共通の本を読むことで、中学校へ進学した時に本を通じてコミュニケーションが高まることを望んでいます。

冊数) ☆小・中9か年で100冊: 小学1年生~4年生(各15冊)
小学5年生・6年生(各10冊)
中学生(3年間で20冊)



※各学年の本のリストは、各校で配布してあります。公共図書館で借りて読んでも構いません。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

小学校低学年

昭和小学校で図書室を担当している石山美智子です。よろしくお願いいたします。
目標: 昭和小児童全員の名前と顔を覚えることです!

スター☆ぶんこ

『うしはどこでも「モ〜!」』
作者: ILV・スライキ・ワイルティン
・「なあしててる? イギリスのいぬは、「パウワウパウワウ」ってなくね。スペインやフランスは? 日本は?」国によって擬音語は様々。鳴き声ひとつとってもそれぞれ。同じ動物でも、国や言語によって鳴き方の表現が異なる面白さを紹介した絵本です。(昭和小 石山)

司書のおすすめ本

『わたり鳥』 作者: 鈴木まもる
・みなさんは、ツバメの巣を見たことがありますか? ツバメは春になると南から飛んでくるわたり鳥です。この本には、わたり鳥の種類やどこから飛んできてどこで巣を作るか、また、世界中にいることもわかります。冬に来るわたり鳥もいます。何万キロも飛んでくる鳥もいます。鈴木まもるさんの絵も素晴らしいです。ぜひ、絵本のすみずみまで楽しんでください。(星が丘中 吉川)

小学校中学年

上戸祭 小学校の図書室を担当している沼尾洋美です。よろしくお願いいたします。
目標: みなさんに本を好きになってもらえるように頑張ります!

スター☆文庫

『町のけんきゅう』
作者: 岡本信也・岡本靖子
・3年生の「スター☆文庫」になっている本です。ある家族が町を研究し始めました。カレーライスには店によってどんなかき方をするか、お店の人はどんなエプロンをしているか、町の人はハンバーグ定食をどんな順序で食べているかなど、面白い研究結果がたくさん出ています。この本を読めば、町を歩くのが楽しくなりますよ。(上戸祭小 沼尾)

司書のおすすめ本

『子どもに語る アラビアンナイト』
作者: 西尾哲夫 訳: 再和 / 茨木啓子 再和
・これは、千年もむかしから伝わる遠い異国ペルシアのおはなし。裏切りに遭い深く心が傷ついた王さまのために、若いお妃が毎夜一つずつおはなしを語りました。おはなしはいつも一番面白いところで終わるので、王さまは続きが聞きたくて仕方がなかったとのこと。この美しいばかりでなく、賢くもあるシェヘラザードと、おはなしのエキゾチックな景色に憧れる一冊。(戸祭小 大森)

小学校高学年

戸祭小学校の図書室担当の大森万智子です。今年もどうぞよろしくお願いいたします!
目標: みんなと一緒に、毎日わくわくするような楽しい図書室を作りたいです。

スター☆文庫

『チームふたり』 作者: 吉野万里子
・夏休み明け、11月の市の大会に出場するメンバーが先生から発表された。小6の大地と卓球のダブルスを組むペアは、なんと1つ年下の純だという。この試合が今後を決める大切な引退試合だと考える大地は、自分のペアは絶対に誠だと信じていたのに…。ちょうど同じ頃に、お父さんの会社で事件が起こり、大地は大変な運命に巻き込まれていく。チームって何なんだろう、家族って何なんだろう。生きるための大切なエッセンスを、作家の吉野さんがやさしく伝えてくれます。(戸祭小 大森)

司書のおすすめ本

『シャバはつらいよ』 作者: 大野更紗
・「生存崖つぷち」の難病女子(作者)が病院から飛び出した! 家族や友達を頼らずに、どうやって生きる? 無収入の中から毎月10万以上が入院費用で消えていき、体力は普通にドアを開けられないくらい。絶望から全力ダッシュで逃走しながらも日々前向きに生きている作者に元気をもらえる本です。(上戸祭小 沼尾)

中学校

星が丘中学校で図書室を担当している吉川裕見子です。よろしくお願いいたします。
目標: 一人でも多くの生徒が利用しやすい図書室を目指します!

STAR☆BUNKO

『西の魔女が死んだ』 作者: 梨木香歩
・まいは、中学生になったばかりの5月、始まりはいつもの喘息の発作でした。だけど、発作が起きなくても学校へ行けなくなりました。ママは、まいをおばあちゃんの家へ預けます。そこで魔女になるための修行をすることになります。ここに登場する魔女が使う魔法は、ファンタジーの世界で使うものではありません。まいが行った修行とは…。まいがすこすこ成長していく姿が描かれています。(星が丘中 吉川)

司書のおすすめ本

『人生はもっとニャンとかなる!』
作者: 水野敬也+長沼直樹
・68枚のユニークな写真と、忘れがちな「大切なこと」を教えてくれるフレーズとともに、それに関わる偉人たちのエピソードも載っています。猫の写真に癒されるのもいいけれど、自分自身の座右の銘を見つけてみませんか? 私のこの本の中での一番は「just be yourself」(ありのままの自分) (昭和小 石山)